

第129回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

令和7年11月21日

(通 告 順)

〈12月4日 1日目〉

1 見澤 勇三 議員【一問一答】

① 中学校部活動の地域展開に向けての課題と、今後の取り組みについて

(答弁を求める者 教育長)

- ・ 地域スポーツクラブ、文化クラブの活動を、平日においても積極的に推進していくべきではないか。
- ・ 活動場所への移動手段、安全管理体制、指導者の資質向上など、運営面の現状認識と課題解決への取り組みについて。
- ・ 市が認定する地域クラブの施設利用の優先権の付与と、費用負担について。

② 総合型地域スポーツクラブの環境整備と利活用、今後の運営ビジョンについて

(答弁を求める者 教育長)

- ・ スポーツ環境の多様化に伴う総合型地域スポーツクラブと、スポーツ推進委員等との連携や指導者の育成について。
- ・ 市民の健康づくりを支える総合型地域スポーツクラブの利便性の向上と、生涯スポーツ等の推進やスポーツの習慣化に関する情報発信について。
- ・ 農業者トレーニングセンターの老朽化対策と施設内環境整備や有効活用、今後の運営ビジョンについて。

2 青柳 篤始 議員【一問一答】

① 観光を軸とした地域主導型まちづくりの推進について

(答弁を求める者 市長)

- ・ あわらし市観光の現状と今後の誘客戦略について
 - ・ 温泉中心から「まち全体の観光資源活用」への転換について
 - ・ ファネル分析による課題の見える化と観光DXの推進について
 - ・ 人材育成と地域の担い手づくりについて
 - ・ デジタルとリアルをつなぐ情報発信体制の強化について
 - ・ 観光消費の地域内循環と入湯税の地域還元について
 - ・ 行政主導から地域主導への転換について
-

3 堀田 あけみ 議員【一問一答】

① 大規模大会・イベント開催の効果について (答弁を求める者 市長)

- ・ あわら市が開催地になっているイベント・事業の取り組み方について
- ・ 竜王戦開催の効果やイベントなどの開催における費用対効果について
- ・ 今後の大規模イベントについて（ワールドマスタースゲームズ）

② 少子化とこども園について (答弁を求める者 市長)

- ・ 出生数の減少に伴うこども園への支援について
- ・ 保育士の配置について
- ・ 国の異次元の少子化対策への体制について

4 北浦 博憲 議員【分割質問分割答弁】

① 応援職員の受入れ体制と受援計画について (答弁を求める者 市長)

- ・ 能登半島地震など近年の災害を踏まえた受援計画の見直しはされているか。
- ・ 応援職員の支援を行う受援班担当の役割は明確になっているか。また、災害対策本部組織に含まれているか。
- ・ 応援職員の業務は具体的に整理されているか。また受援時の指示系統や業務調整はどうか。
- ・ 応援職員の受け入れを想定したシミュレーションやマニュアルは整備されているか。
- ・ 応援職員の活動を円滑に進めるための会議は、誰が統括し開催頻度はどうか。
- ・ 応援職員の宿泊場所や食事、物資の提供、災害用グループウェア等情報共有の手段はどうか。
- ・ 本市が対口支援を受ける自治体は決まっているか。
- ・ 区長会や民生委員、福祉関係者など地域支援者と応援職員との連携体制はどのように構築されているか。

② 北潟湖畔活性化プロジェクトへの取組について (答弁を求める者 市長)

- ・ 本年度の取組状況と今後の取組予定はどうか。
- ・ 本プロジェクトの終了はいつ頃を目途としているのか。また観光入込客数は何人を目指しているのか。
- ・ 「取組は、短期・中期・長期の視点を持って、複数の課にまたがった連携も含めて、どう発展させていくか検討していく」となっているが検討状況はどうか。
- ・ 利用者からの希望が多い屋外遊具やベンチ、休憩施設、外灯などの整備はいつ行うのか。
- ・ あわら夢ぐるま公園の指定管理は終了しているが、今後観光地としての魅力アップをどう図っていくのか。

5 野沢 裕希 議員【一問一答】

① クマを中心とした横断的鳥獣害対策で「暮らす人にも、訪れる人にも安心なあわら市」の実現について （答弁を求める者 市長）

- ・これまでの鳥獣害対策の総括と、「市民・観光客の安心」という観点からの課題認識について
 - ・農政・危機管理・観光が連携する「横断的鳥獣害対策チーム」の設置について
 - ・AI・ドローンを中心とする科学的データの活用と、モデル事業の実施について
 - ・農村部の集落の防護柵維持と「柵支援チーム」創設について
 - ・クマ出没を想定した「総合訓練」の実施について
 - ・緊急銃猟ガイドライン（令和7年7月）における、ハンターの法的リスク軽減について
-

6 島田 俊哉 議員【一問一答】

① 「あわら温泉街の北の玄関口」にふさわしい景観形成とおもてなし空間の整備について

（答弁を求める者 市長）

- ・あわら温泉街の北の玄関口とも言える場所にある「旧ガソリンスタンド跡地」が、三方がバリケードで囲まれたままの状態が長く続き、温泉街へのお出迎えの顔としては、たいへん残念な景観になっている。

この場所は、車で訪れるお客様が最初に目にするまさに「あわら温泉の北の玄関口」であり、本来であれば、花や木が彩り、温泉情緒に溢れ、温かく迎え入れる空間であるべきである。

この場所を、あわら温泉街の北の玄関口の景観整備・おもてなし拠点として位置づけ、整備する考えはあるのか、市長の見解を求める。

< 12月5日 2日目 >

7 家上 雅之 議員【分割質問分割答弁】

① 乗合タクシーの利便性向上と拡充について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 加賀市への乗り入れの考えはないのか。
- ・ 坂井市の道の駅「いねす」での乗り換えはできないのか。
- ・ 近助タクシーを取り入れる考えはないのか。

8 南 良一 議員【一問一答】

① 市民の声をいただくタウンミーティング等の在り方と方向性について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 市長ふれあいトークのこれまでの成果と、今年度開催された「次世代につなぐタウンミーティング」の成果と課題そして今後の方向性について

② 市民にとっての DX の在り方と進捗具合について

(答弁を求める者 市長)

- ・ 市民と市との DX をどのように進めようとされているのか
- ・ あわら市がもつ以下の DX 媒体について、その導入率、メリット、課題、そして今後の方向性について
 - (1) あわら公式ラインに関して
 - (2) 自治会サポに関して

9 三上 寛了 議員【一問一答】

① 指定管理施設におけるまちへの波及効果や蓄積型の価値創出について

(答弁を求める者 市長)

- ・ アフレアのこれまでの指定管理の内容と成果を知りたい
- ・ 創作の森のこれまでの指定管理の内容と成果を知りたい
- ・ 現在の指定管理となっている施設の運営のあり方を、よりまちへの波及や蓄積型の価値創出が促されるように変えていくことはできないか

10 中嶋 瑞希 議員【分割質問分割答弁】

① 中山間区域における農地管理と担い手不足、相続放棄地・所有者不明農地への対応について (答弁を求める者 市長)

- ・中山間区域を含む市内農業について、担い手確保、農地保全、地域運営の各施策に関するこれまでの施策の成果と、現時点での課題を伺う。
- ・中山間区域において、担い手不足の進行により相続放棄地や所有者不明農地が増えつつある現状について、市はどのように把握しているか伺う。
- ・相続放棄地・所有者不明農地への対応方針として、調査の進め方、優先すべき区域や農地類型、市と地域の役割分担などを、どのように整理していく考えか。

② 学習指導要領 2030 年改訂に向けた準備について

(答弁を求める者 教育長)

- ・学習指導要領改訂に向けた情報収集や先行事例の研究、学校との協力体制の準備状況について伺う。

③ 副業・兼業を活用した人材確保について

(答弁を求める者 市長)

- ・若者のキャリア形成やリスクリングの観点から副業・兼業は有効であるが、市内企業の副業・兼業に関するニーズや受け入れ意向を現状どのように把握しているのか伺う。
- ・市内企業の副業・兼業に関してどのような支援策（相談体制、周知、補助など）を講じてきたのか。また、その効果や課題を伺う。

11 関山 耕人 議員【分割質問分割答弁】

① あわら湯のまち みらいプロジェクトの効果検証について

(答弁を求める者 市長)

- ・現時点での効果検証の手法と、その結果について
- ・今後、新たに測定する指標と、そのスケジュールについて
- ・今後の計画策定への反映について

② ふるさと納税における寄附金の使い道と制度周知について

(答弁を求める者 市長)

- ・寄付金の使い道の拡充について
 - ・制度周知と教育カリキュラムへの組み込みについて
 - ・制度廃止リスクと持続可能な地域経済への展開について
-

12 中垣内 えり香 議員【分割質問分割答弁】

① 部活動の地域移行について

(答弁を求める者 教育長)

- ・部活動が果たす教育的意義について
- ・部活動が学校からなくなる場合の生徒への影響について
- ・学校の部活動維持の判断について教育委員会の方針は

② 「みどりの食料システム戦略」と「オーガニックビレッジ」への挑戦について

(答弁を求める者 市長)

- ・県・市共同策定「基本計画」の目標達成とロードマップについて
- ・目標達成の切り札としての「オーガニックビレッジ」宣言について
- ・環境負荷低減による「高付加価値」と「健康・医療費」の視点